

## 平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	都市と農村を繋げる観光農園づくり
事業主体 (連絡先)	千人塚農園カモミール 上村 清隆 080-5497-1715
事業区分	産業振興・雇用創設
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	866,420円 (うち支援金: 620,000円)

### 事業内容

中央アルプス県立千人塚公園内にある千人塚地区は後継者不足もあり耕作放棄農地が年々増加する傾向にあります。そこでこの荒廃農地を整備しハーブ等を中心に「観て楽しむ」「収穫して楽しむ」「食して楽しむ」観光農園作りを行い風光明媚な千人塚地区を都会の方々にアピールし、ハーブ等の収穫物を利用した6次産業化を目指し雇用の創出を図ります。

また、成長したハーブやひまわり等を観賞しながらのイベントを行い来場者にアピールいたしました。

- ・千人塚農園祭り9月9日開催  
来場者数431名



【ハーブ定植の様子】

### 【目標・ねらい】

- ① 耕作放棄農地の整備
- ② 千人塚地区の知名度向上
- ③ 県内外の観光客の増加
- ④ 成果物を利用した商品化

### 事業効果

- ① 耕作放棄農地を整備し、ハーブの定植・ひまわりの栽培等で景観保護の確保を行いました  
延べ約、200名が参加。
- ② 各マスコミが千人塚農園カモミールの取り組みを記事で紹介した事とカモミールの各会員のSNSでの紹介文で千人塚地区に訪れるお客様が多くなりました。
- ③ 千人塚農園祭りを開催したことにより長野県をはじめ、東海4県、関東地区、関西地区からのお客様が訪れました。来場者数約600名。
- ④ 農園で栽培したラベンダーやレモンバーム等を使用したハーブティの茶会に198名が参加し、商品化の要望が多数ありました。

※自己評価【 A 】

### 【理由】

- ・全ての目標を大きくクリアしました。
- ・県内外の多くの方々が千人塚に訪れ、知名度が上がりました。

### 今後の取り組み

次年度は、耕作放棄農地の整備面積を拡大し、ハーブ等の定植を推し進め県、内外の多くの観光客の誘致を行います。また、収穫物を利用した6次産業化の計画を推し進めていきます。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある